松根 東洋城(まつね とうようじょう)

資 料

短冊『おめかけは 悪にきわまる 赤椿 城』

作 者

1878(明治11). 2. 25-1964(昭和39). 10. 28 東京生まれ。

夏目漱石に師事し、正岡子規の句会、『ホトトギス』に参加 する。一時高浜虚子に代わり『国民新聞』俳壇の選者とな る。河東碧梧桐らの新傾向俳句に対立する。後には虚子 とも袂を別つ。

参考文献

『東洋城全句集(全3)』(松根東洋城/著 東洋城全句集刊行会 1966-7 [県立 911.36/66/1-3]) 『俳諧道』(松根東洋城/著 日本図書センター(近代作家研究叢書 131) 1993.1

[県立 911.30/25(20568499)])

